



ぼんのう
毎日一つずつ 煩惱 を祓うアドベント

煩惱は誰にもあります。それがあることは決して悪いことではありません。大切なのは膨らみすぎてしまった煩惱を定期的に祓い、鎮めること。

煩惱を祓う。

この企画は、百八回の除夜の鐘を打つことによって鎮めてきた煩惱を西洋のアドベントカレンダーという体験形式に着地させた新しいUI企画です。

UIが変われば体験が変わる、体験が変われば感覚が変わる、身近さが変わる。この企画を通じ、日本人の旧来の習慣に、新しい感覚を提案し、その身近さに新たな風を吹かせたいと考えています。

百八煩惱の現代的体験として

私たちの暮らしの中で、年末の除夜の鐘くらいしか接点のない百八煩惱。現代人に馴染み深いものとして、108煩惱は今の時代でどのように体験できるかを考える。

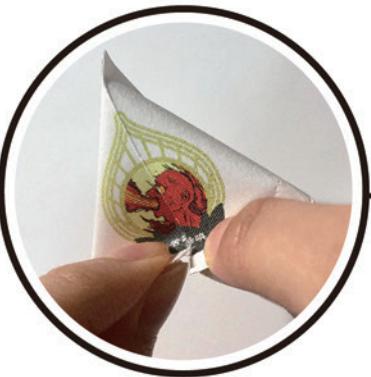
百八煩惱 × アドベントカレンダー …… 大晦日までの108日間、1日1回煩惱を退治することで煩惱と向き合うアドベントカレンダー



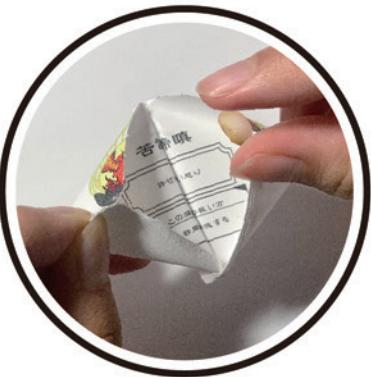
01 今日退治する煩惱を選んで、蓋を開ける



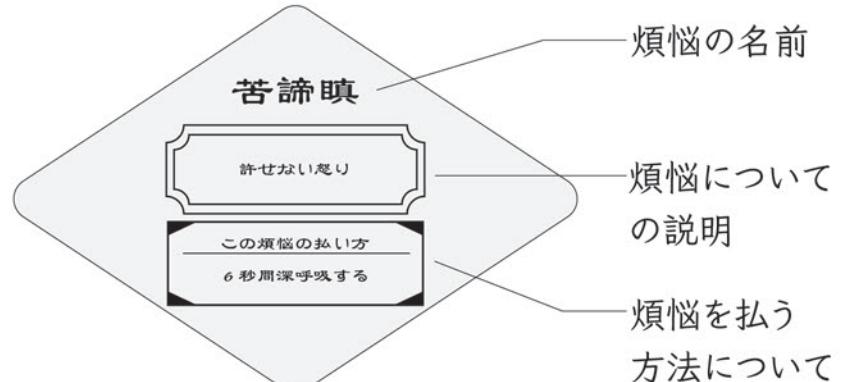
02 中から出てきた煩惱を確認



03 切り取り線に沿ってパッケージを開ける



04 煩惱が込められた大豆を食べて、煩惱を退治!



煩惱のデザインルール化

仏教思想が煩惱108個にもともと定義している分類のルールに基づいてデザインルールを設計。一つ一つの煩惱を視覚的にわかりやすくすることで、煩惱の概念を今の時代に届きやすいものにする。

